

『技術士第二次試験「農業部門」必須科目択一式問題 傾向と対策』
2015年2月発行 (ISBN 978-4-526-07367-0)

<正誤表>

P155～156

出題 H14-18

解答 誤④ → 正①

解説 この問題は一見すると極めて専門的な知識を問う問題に見えるが、食品摂取の目的や効果の重要度をもとに順に一次から三次と定義されていると考えれば、栄養→生理→嗜好の順が最も合理的と類推できる。ただし近年はこれほど専門的な知識を問う出題は見られない。

解説 (訂正版)

この問題は一見すると極めて専門的な知識を問う問題に見えるが、食品摂取の目的や効果を一般的な機能からより専門的な機能へ分解整理し順に一次から三次と定義している類推できれば、栄養→嗜好→生理の順に並べた正解に到達できる。食品の持つ生理面での機能が明らかになったことで、現在一般的な機能性食品という概念が普及するきっかけとなった。ただし近年はこれほど専門的な知識を問う出題は見られない。

お詫び 熱心な読者からの指摘によりこの問題に係る錯誤を改める機会を頂きました。ご指摘頂いた読者の方にはお礼申し上げますとともに筆者の不明をお詫び申し上げます。この錯誤に至った原因として、平成15年度以前の択一問題は日本技術士会WEBサイトに正答が掲載されていない上執筆段階で食品の機能に関する文献等を検索した際に適切な参考文献等を特定できなかったからです。